

実践者に学ぶ「看取り」の準備 ～生ききるための準備を始めましょう～

講師 小林 悦子 様
～看取り道先案内人～

＜一般社団法人 生活を支える看護師の会 会長＞

＜社会福祉法人 北ひろしま福社会 看取り援助推進室 室長 ＞

日時 2023年3月11日(土)

10:00～12:00

会場 小金井市貫井北町分館 学習室 C・D

国民の約7割が「最期は生活の場」を希望しているにも関わらず、7割以上の方が病院での最期(死亡)を迎えています(2018年厚労省調査より)。その中には、死の話を縁起でもないと言われてきたために病院へ行くしか無かった・・・と後悔する遺族の声も聞かれます。

親亡き後の「子どもを心配」する声も増えています。親亡き後の「子ども(ご利用者)の喪失感」を支える職員にも安心となるような仕組み作りが必要です。

講師は「看取り」に関して様々な機関や地域で～看取り道先案内人～として活躍されている「小林 悦子」様です。小林講師曰く、「看取り」とは、まずは「お任せします」を「一緒に」に変えながら、未来の相談を始めていくこと。

これが小林講師のオススメする看取り援助ですとのこと。

講師プロフィール



幼稚園教諭 10年目に難病の子供を出産、療養介護のために幼稚園を退職。

息子のために看護を学び、39歳から病院勤務。

2006年、特別養護老人ホームへ転職。医師の常駐がない特養に「本物の看護」を知り、看取りができる施設作りに挑戦・実践した。高齢者が「生き

るための看取り援助」である。

*裏面に続く

第19回福祉講演会

*表面からの続き

その後、看取り援助を普及させるために法人を退職。コンサル、セミナー講師として「生ききるための看取り援助」を目指す施設作りを支援している。

2014年、生活を支える看護師の会を設立。悩み多き看護師たちを支える活動の代表としても活動中。

2021年から「生ききる」をスローガンに知的障がい者の看取り援助推進に取り組んでいる。

《参考》

共著：いのちをつなぐ看取り援助～特養の介護を支える経営と看護から～
コミュニティケア日本看護協会出版社
～実践者の語りで理解する「生活を支える看護」～

参加希望の方は

○今回の講演会は会場の都合で会場参加と ZOOM での配信を活用した参加方式で実施いたします。会場参加を希望される方は下記の連絡先に連絡をください。ZOOMでの参加を希望される方は

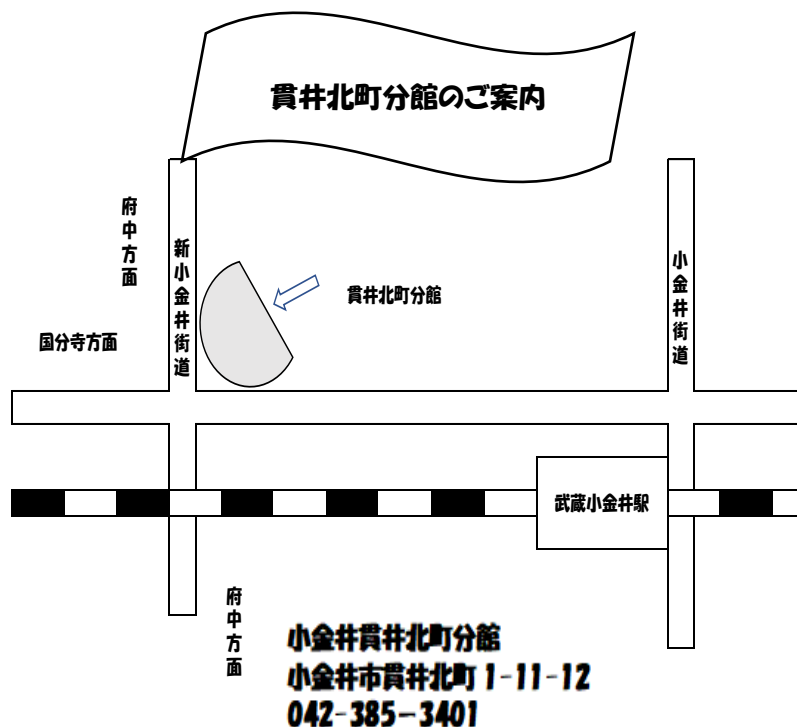
メールアドレス honbu@koganei-sakurakai.com 宛にメールで申し込み下さい。申込期日は3月8日（水）までとさせていただきます。



参加費無料



貫井北町分館のご案内



参加希望の方はさくら会まで
申し込みをお願いいたします。

申込・問合せ

社会福祉法人小金井さくら会

電話 042-401-2001

小金井市手をつなぐ親の会

電話 042-401-2555